

愛知県政の推進につきましては、日ごろから格別の御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国の景気は、雇用情勢や企業収益の改善など回復が続いております。こうした流れをより力強いものとし、新たな投資や雇用環境の改善につなげ、消費の拡大とさらなる企業収益の増加を実現することで、経済の好循環を生み出していく必要があります。

こうした中、愛知県では、平和とスポーツの祭典「アジア競技大会」を2026年に愛知・名古屋で開催することや、ロボットの祭典「ワールドロボットサミット」が2020年に愛知県国際展示場で開催されることが決定され、愛知の未来の大きな夢へとつながりました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2027年のリニア中央新幹線開業といった節目の年にターゲットを置き、着実に地域の力を高め、ビッグプロジェクトを成功に導き、愛知のさらなる飛躍につなげていきたいと考えております。

このため、リニア中央新幹線の開業により誕生する、首都圏から中京圏に及ぶ5千万人規模の大交流圏の西の拠点として、「中京大都市圏」づくりの取組を進める中で、道路、鉄道、港湾、空港などの社会インフラの集中整備を始め、「日本一元気な愛知」と豊かさを実感できる県民生活の実現を目指してまいります。もとより、愛知県としても全力を挙げて取り組んでまいります。その実現に向けましては、国の御理解と御支援が不可欠です。

このたび、平成30年度の国の施策・取組に対しまして、愛知県からの要請事項を、ここに取りまとめました。

つきましては、各々の事項について、格別の御理解・御協力をいただくようお願い申し上げます。

平成29年11月

愛知県知事 大村 秀章